

「美しい心もち 自分で考え やりぬく子の育成」
元氣いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

わかば



〒841-0083 鳥栖市古賀町 480 番地 2
TEL 0942-82-8722
FAX 0942-82-8829

鳥栖市立若葉小学校

R 8 年度 第 9 号

令和 8 年 6 月 2 3 日
校長 権藤 暢道

2 年生の大冒険

6 月 19 日、2 年生が「町探検」という名の大冒険へ出発しました。

当日の朝、空を見上げると怪しいグレー。誰もが「これは降るな…」と雨を覚悟しましたが、そこは無敵の 2 年生。2 年生が放つ凄まじい「元氣エネルギー」の前に、雨雲の方が恐れをなして全力で逃げ出してきました。天気の様すら味方につけるとは、恐るべし 2 年生。探検が始まると、友達とワイワイ賑やかに、まるで小さな冒険家のように町へ繰り出していきました。「おや、学校のまわりは家ばかり、静かだな」「大きな道路のほうには、お店がめちゃくちゃ並んでる!」と、歩くたびに新しい発見の連続。いつも見慣れているはずの景色も、みんなで探検するとまるで別の世界に見えたようです。地域は巨大な学びのフィールド。これからも、たまには教室を飛び出して、学びの世界を広げてほしいと思います。次はどんな冒険が待っているのか、乞うご期待!



4 年生 ～水はどこから～

家庭科室に、子どもたちの歓声とどよめきが響き渡りました。6 月 17 日、4 年生の教室にやってきたのは、水を守る「水のプロ」こと、浄水場のゲストティーチャー。私たちが毎日何気なく口にしている水道水が、一体どのようにして作られているのかを紐解く特別授業が始まりました。授業のハイライトは、「泥水が見る見るキレイになる」実験です。講師の先生が用意したのは、いかにも体に悪そうな、どんよりと濁った茶色い水。そこに「PAC(パック)」という、なんだか肌によさげな名前の薬剤を数滴垂らしませす。「さあ、よく見ていてね」子ども達が、棒でゆっくりとかき混ぜると……あら不思議! 水の中で濁りの原因(汚れの粒子)同士が、くっつき始めました。みるみるうちに大きな塊(フロック)へと成長し、重さに耐えかねたように水底に溜まります。数分前まで泥水だったものが、上澄みはすっかり透き通ったきれいな水へと変わったのです。これには、それまで半信半疑だった子どもたちの口も「あめぐり」と開きっぱなし。中には、まるで手品でも見たかのように、我が目を疑って何度も水槽を覗き込む微笑ましい姿も見られました。

教科書の文字を追うだけでは決して味わえない、「本物」が放つ驚き。子どもたちの瞳は、知的好奇心でキラキラと輝いていました。



ほたる池探検隊

6 月 22 日、6 年 1 組が総合的な学習の時間に「ほたる池」へ自然環境の調査に向かいました。草むらには、まだ小さいショウリョウバッタ、キリギリス、カマキリなどたくさんの昆虫。池にはタニシやアメンボの姿も見られます。そこへ立ち寄った交通指導員さんが「昔はここらの川に蛍がたくさんいた」と教えてくださいました。その言葉に、私の胸にも懐かしい記憶が蘇ります。小さかった頃、夜の田んぼの水路で明るくなったり暗くなったりしながら、身近に飛んでいた蛍の光——。トンボが舞う空を見上げながら、私も少年にもどり、ほんの一瞬、温かいノスタルジーに浸ることができました。

